



NJLPT

佳禾外语
JIAHEWAIYU

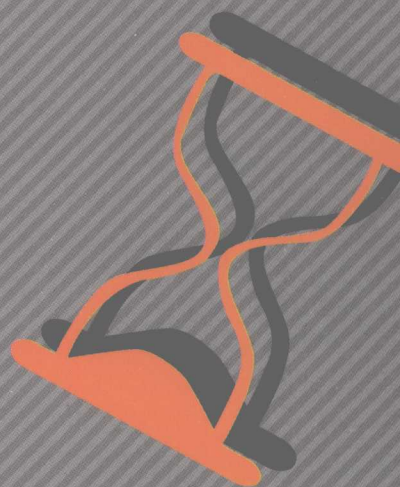
日本语能力测试

35

主编/柴红梅 白春阳 时代 刘新颖

天 巅峰特训

1 级 实战模拟



- 深度剖析，全面涵盖，紧密结合——**新基准**
- 高度囊括，重点突出，完美诠释——**新题型**
- 举一反三，触类旁通，轻松掌握——**新对策**
- **12套**高仿真模拟题，击破各个考点！
- 备考更高效，应考更轻松！



外文出版社
FOREIGN LANGUAGES PRESS





NJLPT

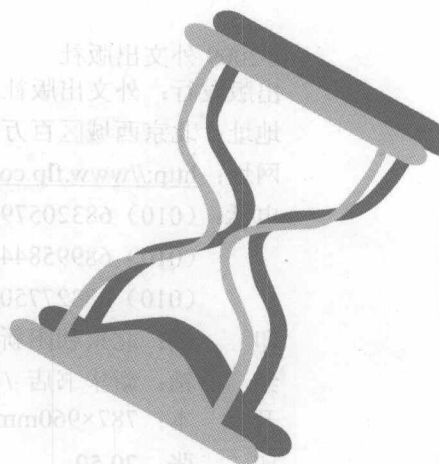
日本语能力测试

35

天 巅峰特训

1 级 实战模拟

主 编/柴红梅 白春阳 时代 刘新颖
副主编/陈丽 黄健



外文出版社
FOREIGN LANGUAGES PRESS

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试 35 天巅峰特训. 1 级实战模拟 / 柴红梅等主编.

北京: 外文出版社, 2009

ISBN 978-7-119-06161-0

I. 新… II. 柴… III. 日语—水平考试—习题 IV. H360.41

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2009) 第 225552 号

责任编辑: 刘承忠 范淑娟

装帧设计: 佳禾书装

印刷监制: 张国祥

新日本语能力测试 35 天巅峰特训 · 1 级实战模拟

主 编: 柴红梅 白春阳 时 代 刘新颖

©2009 外文出版社

出版发行: 外文出版社

地址: 北京西城区百万庄大街 24 号 邮政编码 100037

网址: <http://www.flp.com.cn>

电话: (010) 68320579 / 68996067 (总编室)

(010) 68995844 / 68995852 (发行部)

(010) 68327750 / 68996164 (版权部)

印 制: 北京朝阳新艺印刷有限公司

经 销: 新华书店 / 外文书店

开 本: 787×960mm 1/16

印 张: 20.50

字 数: 420 千字

装 别: 平

版 次: 2010 年第 1 版 2010 年 1 月第 1 版第 1 次印刷

书 号: ISBN 978-7-119-06161-0

定 价: 36.80 元 (附赠光盘)

建议上架: 外语

版权所有 侵权必究 如有印装问题本社负责调换 (电话: 68995852)

前言

日语能力测试作为测试、认定非日语母语者的日语能力的考试，由国际交流基金和日本国际教育支援协会从1984年开始实施，其影响在全球范围内不断扩大，现已成为国际性、权威性的日语考试项目之一。2009年，国际交流基金和日本国际教育支援协会决定根据考试开始实施到现在二十多年所发展起来的日语教育现状以及考试理论的研究成果，再加上积攒的考试数据库，对现行的日语能力测试进行改革，从2010年开始实施新的日语能力测试。

本书即是编者根据2010年日语能力测试改革的最新基准，精准把握命题方向，广泛搜集国内外最新资料编写而成。编者在深入剖析新日语能力测试1级考试（N1）各个题型的出题规律的基础上，归纳了12套高仿真、针对性强，旨在快速提高新题型应考能力的模拟试题，考生可以有的放矢地进行自我训练，达到事半功倍的效果。

本书的12套模拟题均按照新日语能力测试2级考试（N1）的出题顺序即：“言語知識（文字・語彙・文法）”“読解”“聴解”来展开训练。不仅在内容上力求使每一套模拟题与新日语能力测试的出题基准相契合，而且非常具有典型性，有助于考生迅速转变思路，以适应新日语能力测试的改革动向；在问题的构成上，每个题型的出题数量也尽量与新考试大纲的出题数目相契合，使广大考生通过本书的练习，紧跟日语能力测试发展趋势，熟悉并掌握新题型的应试技巧。

衷心希望广大日语学习者通过本书，轻松、高效地备战新日语能力测试，在实战模拟中快速提高应试能力！

编者

目 录

模擬テスト

模擬テスト 1.....	001
模擬テスト 2.....	019
模擬テスト 3.....	037
模擬テスト 4.....	054
模擬テスト 5.....	071
模擬テスト 6.....	088
模擬テスト 7.....	107
模擬テスト 8.....	125
模擬テスト 9.....	143
模擬テスト 10.....	161
模擬テスト 11.....	178
模擬テスト 12.....	195

正解

模擬テスト 1.....	212
模擬テスト 2.....	213
模擬テスト 3.....	215
模擬テスト 4.....	217
模擬テスト 5.....	219
模擬テスト 6.....	220
模擬テスト 7.....	222
模擬テスト 8.....	224
模擬テスト 9.....	226
模擬テスト 10.....	228
模擬テスト 11.....	229
模擬テスト 12.....	231

聴解スクリプト

模擬テスト 1.....	234
模擬テスト 2.....	239
模擬テスト 3.....	245
模擬テスト 4.....	251
模擬テスト 5.....	257
模擬テスト 6.....	264
模擬テスト 7.....	271
模擬テスト 8.....	277
模擬テスト 9.....	283
模擬テスト 10.....	289
模擬テスト 11.....	296
模擬テスト 12.....	303



模擬テスト 1

言語知識（文字・語彙・文法）・読解

文字・語彙

問題1 _____の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1 彼は今、新薬の研究開発に挑んでいる。

- 1 はげんで 2 のぞんで 3 からんで 4 いどんで

2 住民が建設会社を相手に、訴訟を起こした。

- 1 そしょう 2 せきしょう 3 そこう 4 せっこう

3 教会の厳かなムードに、思わず目が潤んだ。

- 1 うんだ 2 うるんだ 3 しずんだ 4 やんだ

4 彼は若者と交わらないので、考え方が遅れている。

- 1 まじわらない 2 まぜわらない 3 かからわない 4 いつわらない

5 合否の通知をメールでもらう。

- 1 ごうび 2 ごうひ 3 がっぴ 4 がっひ

6 子供のころは母親に散発してもらっていた。

- 1 さんがみ 2 さんかみ 3 さんぱつ 4 さんはつ

問題2 ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

7 私の主張は単なる () ではなく、確たる証拠に基づいている。

- 1 模索 2 思索 3 推測 4 推移

8 事故の原因は、機械の () 作動にあると考えられている。

- 1 偽 2 誤 3 被 4 乱

9 海が () いるときは、潜ることができない。

- 1 焦れて 2 怖れて 3 荒れて 4 跳れて

10 あのレストランの店員はいつも () 笑顔できびきびとサービスする。

- 1 かるやかな 2 ひやかな 3 ゆるやかな 4 にこやかな

11 この鉄道の料金は来月から () されることになっている。

- 1 改革 2 改札 3 改定 4 改善

12 新学期になると、お酒を () に飲む若者たちの事故が絶えない。

- 1 一同 2 一気 3 一挙 4 一心

13 本屋で先生を（ ）気がするけど、人違いかなあ。

- 1 見かけた 2 見つめた 3 見上げた 4 見逃した

問題3 _____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

14 このマニュアルの説明はややこしい。

- 1 明確だ 2 奇妙だ 3 複雑だ 4 簡潔だ

15 人をあざむいて、利益を得てはいけない。

- 1 くるしませて 2 だまして 3 きずつけて 4 まよわせて

16 結婚披露宴のスピーチを友だちに頼んだら、彼女はこころよく引き受けてくれた。

- 1 満足に 2 好意に 3 愉快に 4 不快に

17 去年に比べ、この学校の進学率はめざましくアップした。

- 1 すばしこく 2 いちじるしく 3 すばやく 4 あらっぽく

18 いつも時間にうるさい鈴木さんが遅刻した。彼はてれくさそうに頭をかいていた。

- 1 きまりわるそう 2 そっけなさそう 3 うっとうしそう 4 ものたりなさそう

19 主人公の派手な演技と脇役のしぶい演技がうまくかみ合って、その映画はすばらしい作品となった。

- 1 流暢な 2 地味な 3 簡単な 4 平凡な

問題4 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

20 いたわる

- 1 弱い立場の人をいたわるのは大切なことです。
2 山田さんはこれまでの努力をいたわってくれました。
3 母は孫が遊びに着たら、いつもいたわっていました。
4 政治家は国民の生活をいたわるべきです。

21 キャリア

- 1 その分野のキャリアになるには、長い間の努力が必要だ。
2 先月賞を取ったあの歌手のキャリアは苦勞続きだったそうだ。
3 昨日、異動の発表があつて、兄のキャリアは部長になった。
4 彼のキャリアはそれほど長くないが、この仕事をよく理解している。

22 意欲

- 1 社長の意欲を受けて、ライバル社との提携交渉に臨んだ。
2 彼は次の選挙に立候補する意欲を見せた。
3 まったく意欲しなかったことだが、偶然からこのデザインが生まれた。
4 彼らは親の反対を押し切っても結婚したいという強い意欲を示した。

23 見落とす

- 1 丁寧にチェックしたつもりだったが、数字の間違いを見落としていた。
- 2 もう二度とこんなミスはしませんから、今回は見落としてください。
- 3 いつも成績優秀な兄を見落としたいという思いで、今までがんばってきた。
- 4 山の上から見落とした雄大な景色の美しさが忘れられない。

24 無性

- 1 無性だとわかっていても、挑戦してみたい。
- 2 ときどき無性に国に帰りたくなることがある。
- 3 近所の人に無性されている気がして、寂しい。
- 4 日付の記入のない書類は無性です。

25 掃いて捨てる

- 1 英語が話せるといっても、彼ぐらいなら掃いて捨てるほどいますよ。
- 2 彼の部屋は掃除していなかったので、ゴミが掃いて捨てるほどありました。
- 3 私には夢が掃いて捨てるほどあるんです。
- 4 彼女は一度でいいから大好きなケーキを掃いて捨てるほど食べたいと言っていました。

■ 文 法 ■

問題5 次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

26 いまさら後悔してみた()、してしまったことは取り返しがつかない。

- 1 ところで 2 といえども 3 にせよ 4 ばかりに

27 勝ったから()、今日の試合の内容は決してほめられるものではなかった。

- 1 いいようなことに 2 よさそうなものを 3 いいようなものの 4 よさそうなことで

28 あの日の出来事は、口にする() 恐ろしいものだった。

- 1 さい 2 すら 3 だに 4 こそ

29 ドイツ戦を() ワールドカップ予選の火ぶたは切って落とされた。

- 1 中心に 2 皮切りに 3 限りに 4 即して

30 ドアを開けると、そこには黒() の男が立っていた。

- 1 まみれ 2 だらけ 3 ずくめ 4 っぽい

31 毎年、卒業生が母校を訪ねてくれるなんて、まったくうれしい()。

- 1 一方だ 2 かぎりだ 3 いうところだ 4 ことはない

32 彼女は書類の不備によりビザの延長が認められず、帰国()。

- 1 にほかならない 2 を余儀なくされた 3 を禁じえない 4 にたえない

33 やっと手に入れた航空チケットでも、乗り遅れれば()。

- 1 それこそだ 2 それからだ 3 それまでだ 4 それだけだ

34 空港ロビーで韓国スターの到着を待ちわびるファンは、その姿が見える（ ）、
いっせいに黄色い声を上げた。

- 1 が最後 2 とたんに 3 が早いか 4 と思いきや

35 最近の若者は、与えられる教育に慣れてしまっているせいか、自分から進んで学習しようという意欲に欠ける（ ）。

- 1 ものでもない 2 といったらない 3 までのことだ 4 きらいがある

問題6 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

36 人類は、生物学的存在である _____ ★ _____ 文化的存在でもある。

- 1 にもまして 2 他の 3 と同時に 4 どの種

37 休みの _____ ★ _____ 実際にはなかなか実行できない。

- 1 片付けようと 2 たびに 3 思いながらも 4 今日こそ

38 小説家は _____ ★ _____ こもって原稿を書いている。

- 1 間に合わせる 2 ホテルに 3 期日に 4 べく

39 地位の高い _____ ★ _____ の義務は果たさなければならない。

- 1 として 2 といえども 3 国民 4 役人

40 まさか、 _____ ★ _____ 子供がいたとは知らなかった。

- 1 歌手に 2 人気のある 3 奥さんと 4 あの独身で

問題7 次の文章を読んで、**41** から **45** の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

ぼくは、プライドというのは絶対感だと思う。

自分がバカであろうと、非力であろうと、そういう自分自体に責任をもって、堂々と押し出す。それがプライドだ。ところが自尊心だとかプライドだといいいながら、まるで反対のことを考えている人間が多い。

他人に対して自分がどうであるか、つまり、他人は自分のことをどう見ているかなんてことを気にしていたら、絶対的な自分というものは**41**。プライドがあれば、他人の前で自分をよく見せようという必要はないのに、他人の前に出ると、自分をよく見せようと思ってしまうのは、その人間にコンプレックスがあるからだ。

大切なのは、**42-a** に対してでなく、**42-b** に対してプライドをもつことなんだ。

他に対して、プライドを見せるということは、他人に基準を置いて自分を考えていることだ。そんなものは本物のプライドじゃない。**43**、他人にバカにされようが、笑われようが、自分が生きている手ごたえをもつことが、プライドなんだ。

相対的なプライドではなくて、絶対感をもつこと、それが、本当のプライドだ。このことを**44**、人間として純粋に生きてはいけない。

だから、自分は未熟だといって悩んだり、非力をおそれて引っ込んでしまうなんて、よくない。それは人間というものの考え方を間違えている。というのは人間は誰もが未熟なんだ。自分が未熟すぎて心配だなどというのは甘えだし、それは未熟ということをマイナスに考えている証拠だ。

45、弱い人間とか未熟な人間のほうが、はるかにふくれあがる可能性をもっている。未熟というものは運命全体、世界全体を相手に、闘う力というものをもっている。

＜岡本太郎『自分の中に毒を持って』による＞

41

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 なくなってしまうのだろうか | 2 なくなってしまったのだろうか |
| 3 なくなってしまう | 4 なくなってしまった |

42

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 a 自分自身 / b 他 | 2 a 他 / b 自分自身 |
| 3 a 他 / b 人間 | 4 a 人間 / b 他 |

43

- | | | | |
|--------|------|--------|-------|
| 1 なるほど | 2 再び | 3 それほど | 4 たとえ |
|--------|------|--------|-------|

44

- | | | | |
|-----------|----------|--------|-------|
| 1 貫けなかったら | 2 貫けなくても | 3 貫くなら | 4 貫くと |
|-----------|----------|--------|-------|

45

- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1 他人にいわせれば | 2 ぼくにいわせれば | 3 そうはいっても | 4 そうはいうものの |
|------------|------------|-----------|------------|

読 解

問題8 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) 電話を前にして、彼女に僕の恋心を告げるべきかどうか非常に心が揺れていた。昔の僕だったら、ためらいもせず告白しただろうに。今回ほど断られることが怖いと思うことはない。電話番号を聞く勇気はあったじゃないか、軽く映画にでも誘えばいいじゃないか、と言いつつ聞かせながら、今日もまた時間が過ぎていった。

46 実際に起きたことはどれか。

- 1 僕は彼女に電話をした。
- 2 僕は彼女に自分の気持ちを伝えた。
- 3 僕は彼女に電話番号を聞いた。
- 4 僕は彼女を映画に誘った。

(2) いくら立派なうちにすめても人間関係で苦労するのはたまらないと、わざわざ小さい家に引っ越してきて、やはりよかったと思えることは、何よりご近所がいいということで、今

のところ不満と言えば、家の前の決して広くない道を、やれガスだのやれ水道だのとしょっちゅう掘り返されていることくらいである。

47 筆者は引っ越してきたことをどう思っているか。

- 1 近所の人たちがいい人たちなので、よかったと思っている。
- 2 工事ばかりあるので、引っ越してきたことを不満に思っている。
- 3 人間関係で苦勞だと思っている。
- 4 小さいので不便だと思っている。

(3) みなさんは駅の売店で、新聞や雑誌を買ったことがありますか。J Rの駅の中にある小さな店をキヨスクといいます。このキヨスクは一番小さいと言ってもいいもので、全国に約4000店もあります。キヨスクにはおよそ400種類の品物が並べてあります。よく売れるのはお菓子、タバコ、雑誌などです。最近、人気があったのは老眼鏡です。切手やはがきを売っているキヨスクは少ないので、不便だという人もいます。

48 上の文の内容とあっているものはどれか。

- 1 キヨスクはどんな町にもあるコンビニエンス・ストアです。
- 2 キヨスクはJ Rの駅にある小さな店です。
- 3 切手やはがきを打っているキヨスクはありません。
- 4 最近、人気があったのは薬です。

(4) 1年間に救急車がどのように使われているか、調査の結果がまとまりました。去年1年間に、全国の救急車が急病や交通事故で使われた回数は13秒に1回という割合でした。また、救急車で運ばれた人は51人に1人という割合でした。年々救急車を使う人が増えていますが、消防署では普通の病気でも簡単にすぐ電話をして使う人もいるので、気をつけてほしいといっています。

49 上の文の内容とあっているのはどれか。

- 1 1年間に救急車が使われた回数は13秒に1回の割合でした。
- 2 1年間に救急車で運ばれた人は51人でした。
- 3 救急車を使った人は交通事故の人だけでした。
- 4 消防署ではもっと気軽に救急車を使ってほしいといっています。

問題9 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) 若いときは二度ない——と言う。だから、若い時代を大事にせよ、と言った意味である。

なるほど、その通りである。だが、皮肉屋のわたしは、この言葉に反論したい。確かに若いときは一度しかないが、中年だって、老年だって一度しかないのである。われわれは若い

時代を大事にすべきであるが、同様に中年を大事にすべきであるし、老年を大事にしなければならない。①若い時代だけを特別視する必要はないのである。

私自身は先ごろ、五十三歳になった。昔の呼称だと、もう立派な“老年”である。だから、ひがんで言っているのではない。わたしは、老年には老年のよさがあると思っている。人生のそれぞれの段階には、それぞれに違った②人生のこくがある。わたしはそう思っている。わたしたちはそれぞれの段階に特有な人生の喜びと悲しみを味わいながら生きたい。

にもかかわらず、どうして若い時代だけが特別視されるのか！？わたしには不思議である。思うに、人々は若い時代を準備段階と考えているようだ。若いときにしっかりと学問や体験の蓄積をしておかないと、後になって困る。だから、若いうちから遊びほうけてはいけない。と、結局は、若者に自制と禁欲を呼びかけているのである。

でも、わたしは、③それは間違いだと思う。若い時代に、若い時代に特有の人生の喜び、悲しみを体験しておかなくても、中年や老年になって、その段階での人生の喜び・悲しみが味わえない。若者はそのことを銘記すべきである。

(ひろさちや「まんだら人生論(下)」新潮文庫による)

50 ①若い時代だけを特別視する必要はないとあるが、それはなぜか。

- 1 若いときは一度しかないから。
- 2 自分が皮肉屋だから。
- 3 若い時代と同様に、中年、老年も大事だから。
- 4 老年には老年のよさがあるから。

51 ②人生のこくとは、ここではどのようなことか。

- 1 人生の特別さ
- 2 人生の喜びと悲しみ
- 3 人生の大切さ
- 4 人生の準備段階

52 ③それは間違いだと思うとあるが、何が間違いであると思うのか。

- 1 若いうちから遊びほうけること
- 2 若い時代にしっかりと学問や体験の蓄積をすること
- 3 若い時代を特別視しないこと
- 4 若者に自制と禁欲を呼びかけること

(2) 今日京都に来て三回目の土曜日だ。ゆっくり起きて、十時半ごろ遅い朝ごはんを食べ、お昼近くに意を出た。丸善で同じクラスのマイクと待ち合わせをしていたので、お母さんに教えてもらったとおり、バスで三条京阪まで行き、あとは歩いたが、場所がよく分からなくて、約束の時間に少し遅れてしまった。

丸善の三階の洋書売り場で京都の観光案内や絵葉書を買って、30分ぐらいブラブラした。

二階には日本語の本ばかりずらり並んでいた。早く日本語の小説や雑誌がすらすら読めるようになりたい。

丸善を出て左のほうへ少し行ったところに、大きな交差点があった。「高島屋」と「阪急」というデパートがある、この交差点付近は、京都で一番地価が高いところだそう。おどろいたことに、交差点の反対側から、同じクラスの友達が三人アイスクリームを食べながら歩いてきた。その後、みんなで四条通を歩いたが、お腹が空いてきたので、近くの蕎麦屋に入った。かけそば一杯で600円もした。やはり四条は東京一の繁華街だから何でも高いようだ。

三時ごろに、マイクが自分のホームステイに遊びに来ないかといったが、お母さんと相談して決めたほうがよいと思って、家に電話してみた。お母さんは、もちろん、いいと言ってくれたが、門限が十時だといった。マイクのホームステイの家族と一緒に夕食をいただいてから雑談しているうちに、八時半になったので失礼して帰ってきた。門限十時はちょっと早すぎる。しかし、まあ、「郷に入っては郷に従え！」

53 丸善までどのように行きましたか。

- 1 バスで三条京阪まで行き、あとは歩いた。
- 2 バスで直接丸善まで行った。
- 3 歩いて丸善まで行った。
- 4 タクシーで行った。

54 作者は日本語の本がすらすら読めますか。

- 1 はい、読めます。
- 2 いいえ、まだです。
- 3 日本語はぜんぜんできません。
- 4 日本語の本を読みたくないです。

55 門限についてどう思いますか。

- 1 時間はちょうどいい。
- 2 ちょっと早すぎる。
- 3 守らなくてもいい。
- 4 ぜんぜん文句はない。

(3) 日本の小中学校では、教室の掃除は生徒たちがすることになっているのですが、広島のある中学校では掃除のしかたを説明したビデオを作りました。以前は子供たちは家庭で親の手伝いをしながら自然に掃除のしかたを学んだものでした。しかし、最近の中学生は勉強やクラブ活動に忙しくて、家庭で掃除を手伝う習慣がありません。そのため、学校の教室を掃除させると、教室がなかなかきれいになりません。ぞうきんのしぼり方もほうきの使い方も知らない生徒が多いからです。そこで、その中学校の放送部員が夏休みを利用して、2ヶ月かかって正しい掃除のしかたをビデオにまとめました。このビデオ制作の指導をした先生は、「こんなビデオを作らなければならないのは、ほんとうは恥ずかしいことなのです」と話していました。

56 ビデオを作ったのは誰か。

- 1 中学校の先生たち。
- 2 学生の親たち。
- 3 中学校の放送部員。
- 4 テレビ局の社員。

57 昔は子供たちはどのように掃除のしかたを学んだか。

- 1 中学校で学びました。
- 2 テレビで学びました。
- 3 掃除教室で学びました。
- 4 家庭で親の手伝いをしながら自然に学びました。

58 ビデオを作るのにどのぐらいかかりましたか。

- 1 夏休みを除いて2ヶ月かかりました。
- 2 夏休みを入れて2ヶ月かかりました。
- 3 冬休みを除いて2ヶ月かかりました。
- 4 冬休みを入れて2ヶ月かかりました。

問題10 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

騒音のうるさい電車などの中でも会話ができる。うるさいとは思いうけれども、相手の言うことは何とか聞き取っている。聞き取れぬ部分は見当をつける。しかし、テープレコーダーで①それを録音してみると、会話はほとんど聞き取れないことに驚くのである。この差は人間の耳と機械の耳の相違による。人間の耳は自分のよくする音声を選び出し、それを増幅してキャッチし、欠損部は、補充する。それに対して、機械は音声も騒音もわけへだてしないで公平に記録してしまう。これによっても、人間の耳はあるがままのものを聞くのではなく、必要と感ずるものだけを聞く器官であることがはっきりする。必要がないと思えば、ば じとうふう②馬耳東風、聞けども聞こえずになる。

何日も病気の子供の看病をしている母親があるとする。看病の疲れでまどろみがちになるだろう。うとうとしているとき、台所で物のおちる大きな音がしても、彼女はまるで反応を示さず居眠りを続ける。ところがそのあと、病児がかすかな声を出すと、母親はとたんに目を見開く。この母親には、台所の物音などはどうでもよいが、病児のちょっとした変化でも③重要な意味をもっていて、居眠りをしながらも子供には注意が向けられているのである。

このように、人間の認識は外界の刺激のあるがままに忠実に反応して得られるものではない。われわれが理解したと思っているのは、対象のコピーではなく、あらかじめ持っている関心によって選択された情報によって作られたものである。充実な録音テープと比較すれば、人間の理解はデフォルメされた認識、すなわち、一種の誤解であることがはっきりするはずである。

(外山滋比古「省略の文学」による)

59 ①それは何を指すか。

- 1 電車の騒音
- 2 聞き取れない部分
- 3 自分の言うこと
- 4 電車の中の会話

60 ②馬耳東風^{ばじとうふう}とはどういう意味だと思われるか。

- 1 必要と感ずること
- 2 聞こえても気にしないこと
- 3 はっきりすること
- 4 わけへだてなく聞くこと

61 ③重要な意味をもっているのはなにか。

- 1 台所の物音
- 2 看護
- 3 病児の声
- 4 居眠り

62 この文章の内容と合わないものはどれか。

- 1 騒音の中でも会話できるのは、人間の耳の正確さによる。
- 2 人間は興味や関心によって外界の刺激に反応し、理解する。
- 3 テープレコーダーは、あるがままのものを公平に録音する。
- 4 人間の耳は、音の大きさに関係なく必要とするものに反応する。

問題11 次のAとBはそれぞれ別の新聞のコラムである。AとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

意識の不思議さ描く独自の様式。
すっかり混乱した私は、すべてが見えざる機械に動かされているように感じた。創元社から出版された『機会』を読んだあとそう感じた。

心理主義の作品であることは周知の通りだが、同じ心理小説でも、この作品はただ登場人物の内心を描写し、人間の心理と事件との因果関係を分析するのではない。心の動きを一つの連続した過程としてとらえ、意識の不思議さを描き出したところに新味がある。

西欧小説の影響を受けながら、模倣のぎこちなさは一切ない。日本語の特徴を生かし、息の長い文体で、欧米にない独自の様式を打ち出した。

ぼくは横光の創元社から出ていた短篇集『機械』を読んだ。『機械』という短篇はぼくを刮目（かつもく）させた。

町工場の人びとを新感覚派の文章で描写したこの作品、クライマックスではえんえんと三人の、あまり意味のない殴りあいが続くのである。人間をある環境の中でひとつの状況に追い込めば、まるで機械仕掛けのようにドタバタを演じはじめるのだ。喜劇が好きだったぼくに、この作品はドタバタの理論的基礎と、そのナンセンスぶりを描写する手法を教えてくれたのだった。

63 AとBのどちらの記事にも触れられている内容はどれか。

- 1 作者の名前
- 2 作品の出版社
- 3 作品の文体
- 4 作品の内容

64 この作品でどのような様式を打ち出したか。

- 1 新感覚派の様式
- 2 喜劇の様式
- 3 日本語の特徴を生かし、息の長い文体で、欧米にない独自の様式
- 4 ドタバタの理論的基礎とする様式

65 この作品について、Aの筆者とBの筆者はどのような立場を取っているか。

- 1 AもBも、ともに称賛的である。
- 2 AもBも、ともに批判的である。
- 3 Aは批判的であるが、Bは称賛的である。
- 4 Aは称賛的であるが、Bは批判的である。

問題12 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

誰にも分からない自分。どんなに親しい人間にも分かってもえられない自分。いや、分かっても必要のない自分。それを凝視するとき、人によっては、人間関係などまったくくだらない、という結論を下すかもしれぬ。ましてやいくら人と付き合ってみても、しよせん、人間は最後まで一人なのだ。生まれるときもひとりなら、死ぬときも一人である。その孤独なひとつの生命が、あちこちで他の生命と触れ合うのが人間関係であるとしても、①それは、その生命にとって、別段関係は内容にも思えてくる。そんなふうに考えてゆくと、人間関係ははかない。

だが、そういう見方をとることで、人間関係を否定しようというのではない。一旦そのよ

うなはかなさを見極めたうえで、あらためて人間関係を考えようというのが、実はここでの結論なのである。

われわれが人間関係を考えるうえで大事なのは、まずそれぞれの人間が誰にも分からない内的な自我をもっていることを認めることである。人間同士の理解は常に完全でないことを認めることである。いやむしろ、われわれの人間関係は誤解に満ちている、という事実を認めることである。一言でいえば、われわれはお互いの存在の内部について、まったく無知であることを認めなければならないのだ。すべての人間が誰にもうかがい知ることのできない自分を持っている。誰もそこに立ち入ることはできないし、ましてやそれを理解することなど思いもよらぬ。だが、大事なはその事実を理解することなのだ。つまり、人間同士が理解しあうことは難しいという理解が、あらゆる人間関係の基本でなければならないだろう。完全な理解ができないことを承知の上で、近似的に他人の心に近づく努力、それが人間関係の基本原理なのである。

それだけではない。われわれはさらに②誤解というものがもつ積極的側面にも注意を向ける必要がある。誤解というものは、二人の人間の間での意味のズレである。あるいは変形である。しかし、新しい考え、新しい視野が開かれるのも、まさしくこのような意味のズレの領域においてなのではないか。正確無比な意味の転移からは創造は生まれない。人間の内部の、複雑な心のメカニズムのなかで、意味が小突きまわされ、その姿を変えること、それが創造というものの条件の一つであり、また、人間の開発ということにもつながるのである。

そのような人間関係を成功させるためには、いろいろな条件がある。そしてそのいろいろな条件の多くは、実現させることが極めて難しい。しかし、なによりも大事な条件は、心の多元性を認める哲学の立場をとることではないだろうか。世の中には多様な人間が存在し、多様な心が存在する。心と心の妥協・折衷は常に進行するが、その③さまざまな心が統一されることはたぶんありえない。人間世界には、なにがしかの秩序があるようにみえて、じつは、さまざまな心が勝手な方向を向いているのである。その無秩序とさえ見える心の多様性を認めることを考えたい。多様性を認める姿勢は、ある考えだけが絶対に正しくて他はことごとく誤りであるというような、かたくなな姿勢の対極に立つ。その姿勢をとった心は「開かれた心」である。その「開かれた心」が形成されて初めて、他の心との交わりが生まれるのである。

(加藤秀俊『人間関係』による)

66 ①それは何をさしているか。

- 1 自分を凝視すること
- 2 生まれるときもひとりなら、死ぬときも一人であること
- 3 他の生命と触れ合うこと
- 4 人間関係などまったくくだらないこと

67 筆者が言う②誤解というものがもつ積極的側面とは何か。

- 1 人間は最後まで一人なのだという自覚が生まれること